

参考資料

広報しろい 掲載記事

第5期高齢者福祉計画・白井市介護保険事業計画策定事業	P. 1~P. 3
白井市環境基本計画策定事業	P. 4~P. 7
美しい景観形成推進事業	P. 8
白井市除染実施計画策定事業	P. 9~P. 10
(仮称) 市民参加・協働のまちづくりプラン策定事業)	P. 11~P. 12
白井市地域福祉計画策定事業	P. 13~P. 15
(仮称) 白井市産業振興条例策定事業	P. 16~P. 18
(仮称) 白井市暴力団排除条例策定事業	P. 19

折の鶴189,792羽を広島へ

平和ポスター展に併せて実施した千羽鶴の作成は、62,000羽を目標に実施しましたが、市民やボランティアスタッフなど、たくさんの協力により、その3倍の189,792羽を3月30日に広島へ発送することができました。

ご協力ありがとうございました。

本年度も同時期に実施を予定していますので、さらなる協力をお願いします。

企画政策課男女共同参画室内線3355



(板橋) 市民参加・協働のまちづくりプログラム

市民と行政との協働の取り組みを促進するために「板橋」市民参加・協働のまちづくりプログラムを策定し、地域への活動および市民活動の支援策を具体的な取組を推進します。

市民、市民活動団体、事業者、学識経験者等が構成される策定委員会の員を募集します。

任期 平成24年3月31日(計画策定まで)

※会議は平日昼間に行い、回数等を決定しますが、平日夜間・休日開催する場合もあります。

委員募集

入の上、郵送、Eメールまたは直接市民活動支援課市民活動支援班 内線3151・2へ

※詳細は応募者全員に通知します。

総合計画審議会委員募集

市民の意見を反映させた計画行政を推進するために、総合計画審議会の市民委員を募集します。

この審議会は総合計画策定に関することについて諮問・調査・審議し、計画の推進に必要となる意見を提出する役割を担います。

対象 市内在住・在勤の満20歳以上で平日の会議に出席できる人 5人

任期 審議日から3年間

対象 市内在住・在勤の満20歳以上で平日の会議に出席できる人 5人

審議会開催回数 年間2回程度(1回ごとの開催を予定)

報酬 1回6,600円

申込 5月31日(必着)まで

中小企業融資制度

市では中小企業の振興を図るため、千葉県信用保証協会の保証を得て低利で融資が受けられる制度を設けています。

利率 市内在住・在勤で、お持ちの事業用(個人用)において

融資限度額 返済期間 運転資金 1,000万円以内・5年以内、設備近代化資金 2,000万円以内・7年以内

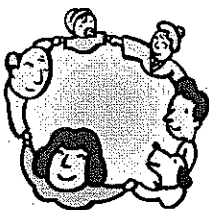
※そのほか独立開業資金などがあります。

融資利率 2.6〜3.2%

取扱金融機関 千葉銀行(白井支店・小室支店・鎌谷支店・千葉ニュータウン支店)、京業銀行(白井支店・千葉ニュータウン支店・鎌谷支店)、千葉信用金庫(白井支店)

商工振興課(白井支店) 内線3241

地域福祉計画の策定に携わる 市民委員を募集します



市では、行政と地域住民、社会福祉事業者、社会福祉活動団体などが担った協力し、支え合う地域福祉を推進するため「地域福祉計画」を策定します。

この計画の策定を一緒に検討していただく市民委員を募集します。

【地域福祉計画策定委員会】

委員会は、作業部会を中心に作成する計画内容を検討し、案をまとめる市長に提言する組織で、15人以内の委員で構成します。

任期 審議日から計画公表日まで(平成24年9月までを予定)

ごみ処理・リサイクル施設見学

家庭から出されたごみや資源物(紙類・布類・プラスチック製容器包装類)はどのように処理されているか、皆さんは知っていますか。ごみの分別やリサイクルへの関心をより一層高めてもらうため、処理施設の見学会を開催します。「出し方次第で生まれ変わるごみ」について考えてみませんか。

日時 6月17日(金) 午後0時50分～午後4時30分(市役所集合・解散)

見学場所 印西クリーンセンター(印西市)、印西地区一般廃棄物最終処分場(印西市)、納佐久間白井リサイクルセンター(白井市)

対象 一般 10人(申し込み順)

持ち物 筆記用具

申込 5月27日(金)までに往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上、環境課さけいなまちづくり班 内線3274へ

あかちゃんポケット

おもちの製作や保育園離乳食の試食、絵本の紹介などを行います。子育てに関する悩みや悩みを解消し、子育ての楽しさを共有していきましょう。

申し込み時に試食準備用離乳食初・中・後・生・を告知させていただきます。アレルギーの希望は受け付けません。

日時 27日(金) 午前9時30分～11時15分

※保育園で感染症が流行したときは中止になる場合があります。

場所 子育てひろば(白井市)ポケット

ポケット(はなを保育園)

対象 市内在住・在勤の満20歳以上で平日の会議に出席できる人 5人

持ち物 赤ちゃんノート(パスポート)、食卓用マット、子供用スプーン、おしぼり

参加費 200円(給食材料費)

※参加費は申込後、週間以内に直接ドリームポケットへ。

申込 5月17日(金)午前9時から

妊婦さん(妊娠6カ月までの)

みんなであそぼう

スマイル、ふれんど、ドリームポケット合同企画。手遊びや体操、ゲームなど親子で楽しみましょう。

日時 24日(火) 午前10時30分～(集合午前10時～)

※雨天などの場合は26日(木)に延期します。

場所 富塚公園

対象 未就学児とその保護者(自由参加)

申込 子育て支援センタースマイル(清水口保育園内) ☎(491) 8201

検診の現場から vol.2

精密検査を受けましょう

白井市の集団検診は「胃がん検診」と「大腸がん検診」からスタートします。

胃がん検診はバリウムを飲んでレントゲンを撮り、大腸がん検診は便の中に血液が含まれていないかを検査します。

多くの研究の結果、これらの検査方法は安全性や正確さが評価されており、それぞれのがんで死亡する可能性を減少させています。

このように検証がしっかりとされている検査を受け「精密検査が必要です」と市がお知らせをしているのに、その後受診しない人が少なくありません。なぜでしょう。

大腸がん検診で精密検査を受けていない人に話を聞いたら「みんな受けていない」「来年、検査してその結果を見てから決める」など、楽観的な意見がありました。その中で「実は去年も精密検査と結果が出ていたのにそのままにしてしまい、今年受診したら早期のがんだった」という人がいました。これは手遅れにならなくて良かったケースです。

皆さん、がんの発見はできるだけ早い方がよいです。「精密検査が必要」という結果を受け取ったら、必ず受診してくださいね。

健康課保健予防班 ☎(497) 3495



ママ・パパ・ベビー・キッズ

子育てひろば(白井市)ポケット

赤ちゃんママが気軽に立ち寄っておしゃべりできる場所です。手遊びやおもちの紹介や親子遊びなどがあります。

友達の紹介も歓迎です。

日時 6月1日(日) 午前10時～正午

場所 保健課福祉センター

対象 妊婦も妊娠後6カ月までの子育ての保護者

申込 健康課母子保健班 ☎(497) 3495

都市計画審議委員を募集します

市が定める都市計画に関する審議をする都市計画審議会の委員を募集します。

- 任期 委嘱の日から2年間
- 対象 平日の会議に出席できる市内在住の満20歳以上 2人
- 報酬 会議1回6,600円(年2回程度)
- 期・回 9月27日(火)(必着)までに所定の申込書(都市計画課・市ホームページ、各センターにあります)に必要事項を記入の上、郵送か直接都市計画課計画整備班内線3236・7へ

(仮称) 市産業振興条例に関するアンケート

皆さんの市内産業への意識について伺うため、20歳以上の1,500人を無作為で抽出し、8月下旬にアンケート用紙を送付しました。

アンケートの締め切りは本日15日(火)です。まだ返信していない対象者は、アンケートを記入の上、投函してください。

協力をお願いします。
商工振興課商工振興班内線3241・2

文部科学省から「福島県内の学校の校舎・校庭等の線量低減について」の通知が8月26日付けであり、福島県外の学校においても参考になるものとの内容でした。

通知の中で学校などにおける児童・生徒が受ける線量については、原則年間1ミリシーベルト以下とし、これを達成するための校庭などの空間線量率の目安を毎時1マイクロシーベルト未満とすることが示されました。市はこれを準用し、毎時1マイクロシーベルト以上の学校などを対象に土土の入れ換えなどの除染対策を行います。

現在のところ、市内の観測地点ではこの基準を超えていませんが、今後も計測を続け、皆さんと協力しながら清掃活動などを行ってまいります。

白井市長 伊澤史夫

市における放射線物質の除染の考え方



保育園園庭で放射線量を測定する市職員

市放射線量低減策基本方針

この方針は市民の安心感を高めるため、福島県に対する文部科学省からの通知(23文科字第452号 平成23年8月26日)に基づき、市における放射線量の低減に関する基本的事項を定めるものです。

- 除染基準および対応**
空間線量が毎時1マイクロシーベルトを基準とし、これ以上の場合は文部科学省からの通知に基づき除染対策を講じます。
 - 基準値以下で局所的に線量が高いと思われる場所の対応**
局所的に線量が高いと思われる場所については、できる限り受ける線量を下げていくため次の対応を行います。
○職員、関係者およびボランティアによる側溝清掃・草刈りなどを実施する
○集水枘や側溝などにおいて職員などでは対応ができない場合、業者委託する
○保育園3園の砂場は砂の入れ替えを行う
 - 学校等におけるモニタリング**
保育園・学校においては、教員などに簡易型積算線量計を24時間携帯させ、線量の測定を行います。
 - 測定および公表**
測定場所 保育園、小・中学校、公園
測定頻度 現在行っている21カ所の定点測定は、毎週1回の測定を当面の間継続し、これ以外の測定は毎月1回測定する
公表 測定後、ホームページなどで速やかに公表する
 - 私立保育園・幼稚園への対応**
私立の保育園・幼稚園に対しては、この方針の取り組みにできるだけ協力を求めています。
- 環境課環境対策班 内線3272・3

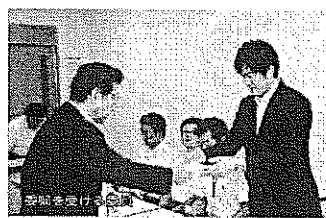
市民参加とは

市の施策の立案から実施、評価に至るまで、広く市民の意見を反映させるとともに、市民と市との連携・協働によるまちづくりを推進することを目的に、市民が市政に参加することをいいます。

協働とは

市民と市が、それぞれの役割を認め合い、目的が異なるが、共通の課題を解決に向けて協力することです。

多様化する市民ニーズの確に対応し、効果的で効果的に行政サービスを提供するためには、市民と行政の協働が不可欠な要素です。
市ではこれまで築いてきた「白井」らしさを大切にしなが、市民独自のプランを尊重し、一緒に考え、共通理解を深めながら策定したいと考えています。
【仮称】市民参加 協働のまちづくりプランとは
プラン(市民参加 協働のまちづくりプラン)とは市民参加・協働の現状や課題、考え方を自治会活動や市民活動などの連携・協働のあり方、推進体制、さらには第4次総合計画後継基本計画を推進するための指針となるものです。



市民参加の検討会

(仮称) 市民参加・協働のまちづくりプラン策定へ

【市民主役で策定】
プランは市民自ら考え、行動する「市民自治」を基盤としながら、市民・市民活動団体・事業者、学識経験者の意見からなる策定会議を中心に審議検討を進めていきます。
7月28日に委嘱した委員は次の皆さんです(敬称略)。
委員 関谷昇(会長)、星野隆史(副会長)、市川温子、菊地正夫、佐野達吾、松川雄雄、渡辺悦生、金子龍治、齊藤和博、古山洋祐、赤間賢二、辻利夫
プランの共通理解
プランづくりの推進体制について、市ホームページなどを活用して随時公開していきます。
またプランの策定が出来次第、パブリック・コメントの募集を行い、皆さんの意見を反映していきます。
【学習会を開催】
プラン策定に当たり、まず参加・協働についての市民と職員が一緒に学習し、それぞれの立場で共通理解を深めるため、千葉大学法経学部関係員准教授を講師に迎えて学習会を開催しました。
班 市民活動支援課市民活動支援班 内線3151

悩みごとにあった相談窓口へ
農業者は、自分自身もまた機関・団体の相談窓口とのネットワークを結んでいます。下表の悩みごとにあつた窓口にご相談し、解決への近道を通しましょう。

21日(火)から30日(金)は「秋の全国交通安全運動」期間です。秋の行楽シーズンを迎え、人と車の動きが活発になることで日没時間が早まるため通学時における事故の発生が予想されます。また30日(金)は「交通事故ゼロを目指す日」です。
交通安全と交通マナーを守り事故防止に努め、夕暮れ時以降に外出するときは、なるべく明るい服装を着用し、身の回り品への反射材用品などの利用を心がけましょう。
●交通安全運動の重点目標
●子ども・高齢者の事故防止
●夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用徹底
●飲酒運転の根絶
●市民安全会議交通安全防犯班 内線3321・3

秋の全国交通安全運動

夕暮れは 早めのライトに 反射材

内容	相談窓口	電話番号
消費生活全般に関する相談	県消費者センター	047(434)0999
交通事故損害賠償、示談などの相談	県交通事故相談所	043(223)2264
女性の社会生活上の相談、一時保護	県女性サポートセンター	043(206)8002
精神科救急医療の受診に関する相談	県精神科医療センター	043(276)3188
犬・猫などペットに関する相談	県動物愛護センター	0476(93)5711
法律問題全般に関する相談	法律相談センター	043(227)8954
暴力団に関する困りごと相談	県暴力団追放県民会議	043(254)8930
悩みなど人生全般の相談	千葉いのちの電話不安	043(227)3900

野菜づくり講習会

日時 10月4日(火) 午前9時30分～正午
場所 市役所、法目ふるさと農園
対象 市内在住・在勤 30人(申し込み順)
内容 講義「秋冬野菜の栽培管理」と実習
講師 西印旛農業協同組合職員
持ち物 筆記用具、軍手、作業をしやすい服装
期・回 9月30日(金)までに、電話か直接農政課農政班 内線3254へ

(仮称) 市民参加・協働のまちづくりプラン 委員募集

市では、市民と行政との協働のまちづくりを推進するために「仮称」市民参加・協働のまちづくりプラン」を策定し、地域づくりの活動や市民活動の支援策など具体的な取り組みを推進します。

市民、市民活動団体、事業者等協議会が構成される仮定委員会の委員を募集します。

任期 平成24年3月31日(計画策定まで)

※会議は毎月1回(約)5回程度を予定していますが、平日夜間・休日に開催する場合もあります。

総合計画審議会委員募集

市民の意見を反映させた計画行政を推進するために、総合計画審議会の市民委員を募集します。

この審議会は総合計画策定の関係事項について諮問に際して調査・審議し、計画の推進状況などについて意見をいたすものです。委員は市民委員と学識経験者有する人、諸団体の代表者の計15人で構成します。

任期 委嘱日から3年間

対象 市内在住・在勤の満20歳以上70歳以下の市民(約200名)

報酬 会費1回、5,000円

※同一人物が2名以上を所定に必要事項を記入し、必要事項を記入してください。

中小企業融資制度

市では中小企業の振興を図るため、千葉県信用保証協会の保証を得て低利で融資が受けられる制度を設けています。

利率補給も受けられます。

対象 市内で事業を営んでいる市民に納税している人

融資限度額・返済期間 運転資金 1,000万円以内、5年以内、設備近代化資金 2,000万円以内、7年以内

※そのほか独立開業資金などがあります。

融資利率 2.6%～3.2%

取扱金融機関 千葉銀行(白井支店・小室支店・鎌ヶ谷支店)、千葉ニュータウン支店、京葉銀行(白井支店・千葉ニュータウン支店・鎌ヶ谷支店)、千葉銀行(白井支店・千葉ニュータウン支店・鎌ヶ谷支店)、千葉信用金庫(白井支店) 西上農園(白井支店) 内線3241

印西消防署本区分署移転

庁舎の老朽化、耐震性不足および震災の影響から印西消防署本区分署が移転します。

移転場所 印西市役所本区分署(印西市神神2597番地)

印西地区消防組合消防本部 0476(4)64321

折り鶴189,792羽を広島へ



平和ポスター展に併せて実施した千羽鶴の作成は、62,000羽を目標に実施しましたが、市民やボランティアスタッフなどたくさんの協力により、その3倍の189,792羽を3月30日に広島へ発送することができました。

ご協力ありがとうございました。

本年度も同時期に実施を予定していますので、さらなる協力をお願いします。

企画政策課男女共同参画室内線3355

ごみ処理・リサイクル施設見学

家庭から出されたごみや資源物(紙類・布類・プラスチック製容器包装類)はどのように処理されているか、皆さんは知っていますか。ごみの分別やリサイクルへの関心をより高めてもらうため、処理施設の見学会を開催します。「出し方次第で生まれ変わるごみ」について考えてみませんか。

日時 6月17日(金) 午後0時50分～午後4時30分(市役所集合・解散)

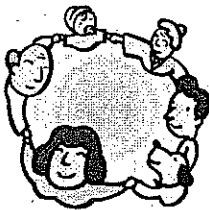
見学場所 印西クリーンセンター(印西市)、印西地区一般廃棄物最終処分場(印西市)、錦佐久間白井リサイクルセンター(白井市)

対象 一般 10人(申し込み順)

持ち物 筆記用具

※5月27日(金)までに往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上、環境課さけいなまちづくり班 内線3274へ

地域福祉計画の策定に携わる市民委員を募集します



市では、行政と地域住民、社会福祉事業者、社会福祉活動団体などが相互に協働し、支え合う地域福祉を推進するために「地域福祉計画」を策定します。

この計画の策定を一緒に検討していただく市民委員を募集します。

※応募は5月1日(日)に行い、10日(金)以上戻されます。

報酬 年間10,000円

任期 平成24年9月までを予定

対象 市内在住・在勤の満20歳以上2人(選挙権により選考)

報酬 会費1回、6,000円

※同一人物が2名以上を所定に必要事項を記入し、必要事項を記入してください。

市では、行政と地域住民、社会福祉事業者、社会福祉活動団体などが相互に協働し、支え合う地域福祉を推進するために「地域福祉計画」を策定します。

この計画の策定を一緒に検討していただく市民委員を募集します。

※応募は5月1日(日)に行い、10日(金)以上戻されます。

報酬 年間10,000円

任期 平成24年9月までを予定

対象 市内在住・在勤の満20歳以上2人(選挙権により選考)

報酬 会費1回、6,000円

※同一人物が2名以上を所定に必要事項を記入し、必要事項を記入してください。

あかちゃんポケット

おむつの製作や保育園離乳食の試食、絵本の紹介などを行います。子育てに関する日ごろの悩みやうれしいことなどを気軽に話しましょう。

申し込み時(試食希望の離乳食(初・中・後・完)を告知)してください。アレルギー食の希望は必ずお伝えください。

日時 27日(金) 午前9時30分～11時15分

※保育園・感染症が流行したときは中止になる場合があります。

場所 子育てひろばドリームホケット(はなまる保育園)

対象 市内在住1歳未満の子とそのママ(申し込み必須)

持ち物 赤ちゃんマット(バスタオル)、食卓用プロトン、子供用ティン、おしぼり

参加費 200円(給食材料費)

※参加費は申込後1週間以内(直接ドリームホケットへ)

※17日(金)午前9時から

みんなであそぼう

スマイル、ふれんど、ドリームホケット合同企画。手遊びや体操、ゲームなど親子で楽しみましょう。

日時 24日(火) 午前10時30分～(集合午前10時～)

※雨天などの場合は26日(木)に延期します。

場所 富家公園

対象 未就学児とその保護者(自由参加)

園 子育て支援センタースマイル(清水口保育園内) ☎(491) 8201

マタニティ&ベビーマッサージ

妊婦さんと生後6カ月の赤ちゃんの健康と子育ての楽しさを共有し、親子の絆を深めたいというママの願いに応えるため、マタニティ&ベビーマッサージを開催します。

日時 6月1日(水) 午前10時～正午

場所 保健福祉センター

対象 妊婦および生後6カ月の赤ちゃんとその保護者

健康課母子保健班 ☎(49) 3495

検診の現場から vol.2

精密検査を受けましょう

白井市の集団検診は「胃がん検診」と「大腸がん検診」からスタートします。

胃がん検診はバリウムを飲んでレントゲンを撮り、大腸がん検診は便の中に血液が含まれていないかを検査します。

多くの研究の結果、これらの検査方法は安全性や正確性が評価されており、それぞれのがんで死亡する可能性を減少させています。

このように検診がしっかりとされている検査を受け「精密検査が必要」と市がお知らせをしているのに、その後受診しない人が少なくありません。なぜでしょう。大腸がん検診で精密検査を受けていない人に話を聞いたら「みんな受けていない」「来年、検査してその結果を見てから決める」など、親戚的な意見がありました。その中で「実は去年も精密検査と結果が出ていたのにそのままにしてしまい、今年受診したら早期のがんだ」という人がいました。これは手遅れにならなくて良かったケースです。

皆さん、がんの発見はできるだけ早い方がよいです。「精密検査が必要」という結果を受け取ったら、必ず受診してくださいね。

健康課保健予防班 ☎(497) 3495

主な内容

- 男女共同参画で熱い議論が交わされる…2
- 市役所庁舎整備検討委員会が充足…3
- 介護予防手帳「いきいき夢手帳」完成…4
- 印旛郡市民体育大会結果…5
- 文化センター4階協議会委員を委嘱…6

発行/白井市 編集/秘書広報課 毎月2回 1日・15日発行 〒270-1492 白井市復1123 ☎047(492)1111 FAX047(491)3510 http://city.shiroy.chiba.jp/

市地域福祉計画策定へ

住民座談会・事前学習会にご参加ください

核家族化や今後の急速な高齢化に伴い、地域福祉を必要とする声が高まっています。市では、市独自の計画を策定するために一緒に考えながら策定したいと考えています。

地域福祉とは

地域福祉とは、制度にもよらず、サービスを利用するだけでなく、地域の「人と人とのつながり」を大切に、互いに助けたり助けられたいする関係をその仕組みをつくりだすことです。

地域福祉とは、制度にもよらず、サービスを利用するだけでなく、地域の「人と人とのつながり」を大切に、互いに助けたり助けられたいする関係をその仕組みをつくりだすことです。

地域福祉計画とは

地域福祉計画とは、人のつながりを基盤とする地域の力を、生活上の不安や困りごとを解決する具体的な力となし、なげるための計画です。

近年、市民生活の多様化が進み、地域住民相互の社会的つながりが薄れてきているといわれ、無縁社会や孤立などの問題や



「協働」で策定
地域福祉計画の策定も家族も市民と行政の協働で行うことが基本です。さまざまな立場の市民・福祉事業者・福祉団体の皆

「協働」で策定
地域福祉計画の策定も家族も市民と行政の協働で行うことが基本です。さまざまな立場の市民・福祉事業者・福祉団体の皆

災害時に対する不安などが、地域福祉を必要とする声が高まっています。

平成20年11月に実施した「白井市市民生活に関するアンケート」では、市民生活に関する声を取りあげ、これを計画策定に活かします。

「住民座談会」
市では、地域福祉計画の策定に先立ち、住民座談会と事前学習会を開催します。

「事前学習会」
事前学習会は「な・し・や」の「なるほど」を知り、事前学習会では「地域福祉と地域福祉計画」としての現状について学習することがあります。

「なるほど しゅしゅ やってみよう」
「地域福祉って何」「白井市の現状は」「住民は何をどうしたらいいの」
「立場によって困り事もさまざまだけれど、支えに役立つ事もこんなにある」
解決の可能性を確認しましょう。

座談会参加者は、地域での実地の推進役です。地元で話し合いながら、支え合いを形にしていきたいと思います。

住民座談会			
日時	場所	該当区	
9月17日(土)	10:00～	福祉センター	桜台小学校区
	14:00～	富士センター	白井第三小学校区
9月18日(日)	10:00～	大山口小学校	大山口小学校区
	10:00～	保健福祉センター	南山中学校区
9月24日(土)	10:00～	清水口小学校	七次台中学校区
	14:00～	公民センター	白井第二小学校区
9月29日(木)	10:00～	白井コミュニティセンター	白井第一小学校区
	14:00～		

事前学習会			
日時	場所		
9月10日(土)	10:00～	福祉センター	
9月11日(日)	14:00～	文化会館中ホール	

東日本大震災により被災された介護サービス利用者へ

介護サービスを利用する場合、7月1日から被保険者証の提示が必要になり、利用者負担の免除などを受けるためには、一部の市町村を除いて免除証明書などの提示が必要です。被保険者証や免除証明書などの交付をまだ受けていない介護保険被保険者は、早めに住所地の市町村に相談してください。

対象者で、免除証明書などを提示できず利用者負担金を支払った場合は、事後に申請をすることで支払った利用者負担金の還付を受けることができますので、住所地の市町村に相談してください。

☎ 高齢者福祉課介護保険班 ☎(497) 3473

不要な照明や電気機器の利用を控えるなど、節電へのご協力をお願いします

地域福祉計画策定に向けて 7地区で住民座談会を開催

地域福祉計画策定に向けて、住民座談会を9月に市内7カ所で開催し、民生委員、地区社会福祉協議会、自治会、一般市民、作業部会委員(市民・市職員)の延べ161人の参加がありました。



座談会参加状況

- 白井第一小学校区 15人
- 白井第二小学校区 15人
- 白井第三小学校区 22人
- 南山中学校区 21人
- 大山口小学校区 40人
- 七次中学校区 29人
- 桜台小学校区 19人

共通の課題

- 住民の顔がみえない
- 自治会のない地区、自治会が入らない住民が増えている
- 役員になるのが負担(通会しづらい)
- 地域の絆をどうつなぐか
- 自治会の新しい形を考へる時

検診の現場から vol.8

子宮頸がん予防ワクチンって何?

「子宮頸がん」はヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスに感染して発症することを知っていますか。このウイルスには女性なら誰でも感染する可能性があります。しかし感染したからといってすぐ「がん」になるわけではありません。ほとんどの人が自然排除されますが、ごく一部の人では数年から十数年かけて「前がん病変」という状態を経て「子宮頸がん」を発症します。

HPVの型は100種類以上ありますが、子宮頸がん発症にかかわる型の70%は、16型と18型が占めています。この16型・18型の感染を予防できるワクチンが現在日本で接種可能となっています。

ワクチンはあくまでもHPVの2種類の予防しかできません。20歳を過ぎたら、2年に1回は子宮頸がん検診を受けるよう心掛けましょう(市では平成23年4月1日から平成24年3月31日まで中学1年生から高校1年生の女子に対し接種費用の助成を行っています。助成希望者は印鑑と接種を受ける人の保険証を持参して市健康課で手続きをしてください。)

健康課保健予防班 ☎(497) 3495

期が来た
「ひきこもりがちな高齢者にどう対応するか」
○独居高齢者の安否確認をどうするか
○サロンやいきいき集まりに参加する人がいじわるな人ばかりで、家がら出してほしくない人ばかりは出てきてしまっているか
○災害に備えるために
○市の備前情報、防災情報を確実に伝達する仕組みはないか
○いざという時のために地区での日ごろの人間関係づくりが大変だ

○個人情報保護の壁の打破を
○高齢者なご支を必要とする人がどこにどれくらいいるかわからず
○市、地域、住民のそれぞれからの歩み寄りが重要
○歩いて行ける範囲で子どもの遊び場、高齢者の集い、災害対策に集える場所が欲しい
○集いを支える拠点が必要
○地区の絆の維持して拠点が必要

○地域の課題解決に向けては
○子育て世代、大人同士の地域の絆を守るか(学区変更の多い地区からの意見)

○地域の課題解決に向けては
○子育て世代、大人同士の地域の絆を守るか(学区変更の多い地区からの意見)

○高齢者がエレベーターが止まらないうち、足腰の弱った高齢者車いす利用者の外出を阻んで
○安心して子どもを育てたい
○放射線検査を的確に流して欲しい
○選挙権が免除を心配
○子育て世代、大人同士の地域の絆を守るか(学区変更の多い地区からの意見)

○高齢者がエレベーターが止まらないうち、足腰の弱った高齢者車いす利用者の外出を阻んで
○安心して子どもを育てたい
○放射線検査を的確に流して欲しい
○選挙権が免除を心配
○子育て世代、大人同士の地域の絆を守るか(学区変更の多い地区からの意見)

健診結果相談会

～健診結果はからだの中をつつみ鏡です～

健診結果の見方を学び、食事や運動について生活習慣の振り返りをしませんか。病気を予防し生き生きとした生活を送るために、ちょっと気になった時から先手を打ちましょう。

希望者には講話後に個別相談も行います。

日程・場所 12月5日(月)・保健福祉センター、6日(火)・西白井複合センター、8日(木)・白井駅前センター

時間 午前9時30分～(受け付け 午前9時15分～)

対象 市内在住で今年度の特定健診や人間ドッグなどの健康診断の結果を相談したい人

内容 講話(健診結果の見方と食生活や運動など生活習慣の振り返り)、個別相談(1人15分程度で希望者のみ)

講師 保健師・栄養士

持ち物 健診結果票、筆記用具

健康課母子保健班 ☎(497) 3494

今後に向けて

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

計画策定中

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

○市民生活の不安を
○「見守り隊は見守られ隊」
○高齢者を中心とした通学の安全を守る「見守り隊」が活躍する地区があるが、高齢者自身も見守られることもできる
○地域の絆はあきらめず
○日集い会を交わすことになり「見守り隊」おはよう「二言多言」を交わす絆の「歩」
○「ワン、ゴミニケーション」
○定年後の人たちが多岐を担っているが、集積場「ワンニケーション」といのはいかがでしょうか

歴史のしずく 新しきを知る

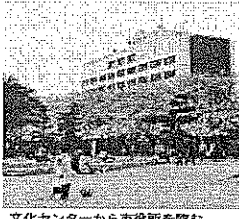
白井と梨
市の特産品として、昔から知られるのは梨です。白井は今世紀初頭まで関東・中部最大級の梨の産地、福島市、鳥取県東伯郡湯原町、佐賀県伊万里市と並んで日本四大産地を形成してきました。平成の市町村合併で産地の合併も進んだ現在は水を中心とする結果樹園、収穫量、出荷量が全国6位、県内1位の位置付けに変わっています。



梨は古くからの果物で、弥生時代の遺跡からも発見されています。また「日本書紀」には五穀の助けに梨などの種え付けが奨励された記事を見ることが出来ます。古くはどちらかといえば花が愛され、供物や贈答に利用することが多かった梨は、一般に食用として普及したのは数多くの産地や品種が現れた江戸時代からのことです。白井を含めた梨の産地が集中する平栗系北條は、下條園と呼ばれた18世紀後半に八幡村(現在の市川市)で梨の商業的栽培が始まり、19世紀前半には市川から船橋の村々まで拡大して下條は江戸近郊で一番の梨の産地という評価が生まれました。

白井の梨作りは、明治17年に市川村(現在の梨谷市)から白井新田に移り住んだ浅海久松が明治38年(1905)に白井の梨作りを始めたといわれています。白井は今の世紀初頭まで関東・中部最大級の梨の産地、福島市、鳥取県東伯郡湯原町、佐賀県伊万里市と並んで日本四大産地を形成してきました。平成の市町村合併で産地の合併も進んだ現在は水を中心とする結果樹園、収穫量、出荷量が全国6位、県内1位の位置付けに変わっています。

市が設置する 検討委員会などの 委員を募集します



文化センターから市役所を臨む

総合公園建設検討委員会委員

総合公園の面積は約8.8ヘクタール、うち文化センター部分の約4分の1の整備が完了していますが、残りの約4分の3の整備について、UR都市機構から示されている整備計画イメージ案に対する市の考え方を取りまとめることとしています。

皆さんから幅広い意見をいただくため、総合公園建設検討委員会（委員を募集します）の委員を募集します。

任期 平成23年6月1日より平成24年3月31日

※会議は5回予定し、平日夜間に開催する場合があります。

対象 市内在住・在勤の満20歳以上 2人（選挙権なしより選考）

報酬 会議一回、5,000円（交通費なし）

申込 5月13日（金）締切有効

までに所定の申込書（都市計画課、各センター、市ホームページにあり）に必要事項を記入の上、郵送、Eメールか直接都市計画課公園緑地班 内線3238へ

※結果は応募者全員へ通知します。

(仮) 白井市商工振興条例策定検討委員会委員

市では地域経済の発展および市民生活の向上を目的に、白井市商工振興条例の策定を進めています。

この条例の策定を一掃に検討する委員を募集します。

任期 平成24年3月31日（条例策定まで）

対象 市内在住の満20歳以上 2人（選挙権なしより選考）

報酬 会議一回、5,000円（平日に4回開催予定）

申込 5月16日（月）締切有効

※結果は応募者全員へ通知します。

までに所定の申込書（市民活動支援課、各センター、市ホームページにあり）に必要事項を記入の上、郵送、Eメールまたは直接市民活動支援課市民活動支援班 内線3151・2へ

※結果は応募者全員へ通知します。

市民参加推進会議委員

市では市制の市民参加の実施状況や方法などの市民参加に関する基本的事項について、調査・審議していただくため、市民参加推進会議を設置しています。

委員の任期満了に伴い、次のとおり委員を募集します。

任期 3年間（会議は年に5回程度、平日昼間に開催予定）

対象 市内在住・在勤・在学

報酬 会議一回、6,000円

申込 5月20日（金）必着

※結果は応募者全員へ通知します。

までに所定の申込書（市民活動支援センター、図書館、各センター、市ホームページにあり）に必要事項を記入の上、必要書類を添えて郵送、Eメールまたは直接市民活動支援課市民活動支援班 内線3151・2へ

※結果は応募者全員へ通知します。

市民活動推進委員会委員

市では市民活動の活性化と協働によるまちづくりを推進するため、市民活動推進委員会委員を募集します。

任期 2年間（会議は年に3回程度開催予定）

対象 市内在住・在勤・在学の満20歳以上で市民活動推進センター登録団体の（会員）でない人 3人（選挙権なしより選考）

報酬 なし

申込 5月16日（月）必着

※結果は応募者全員へ通知します。

中小企業経営なんでも相談

相談は(株)千葉県能率協会の公認会計士、中小企業診断士、経営士、マネジメント・コンサルタントなど経営の専門家が無料で受けます。

日時 10日（火）午後2時～5時

場所 公民センター相談室

申込 商工振興課商工振興班 内線3241

野菜づくり講習会



家庭菜園などで役立つ、野菜づくりの基本的な講習会を実施します。

日時 17日（火）午前9時30分～正午

場所 市役所、法目ふるさと農園

内容 夏野菜の栽培管理に関する講義と実習

対象 市内在住・在勤 30人（申し込み順）

講師 西印旛農業協同組合職員

持ち物 筆記用具、軍手、作業しやすい服装

申込 13日（金）までに、電話か直接農政課農政班 内線3254へ

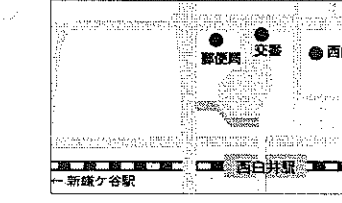
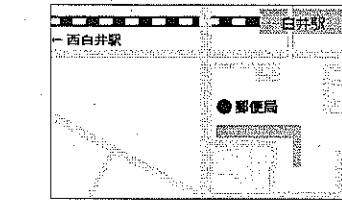
各駅前商店会の新しい駐車場が利用できます

白井駅前商店会、西白井駅前商店会を利用される方は、次の駐車場を利用ください。

いずれもサービス券を発行しますので、詳細は利用店舗で確認ください。

駐車場 下図の部分

申込 白井駅前商店会長 アン美容室 ☎(491) 0479、西白井駅前商店会長 メイトハウス ☎(491) 8387



後期高齢者医療保険料

【普通徴収（年金からの特別徴収該当者を除く）】

平成23年度保険料の決定通知（納付書）を7月中旬に発送します（第1期の納付期限は8月1日（月）です）

新規に口座振り替えを希望する場合は金融機関への届け出が必要で、第1期から口座振り替えをするには、5月31日（火）までに届け出てください。すでに手続きが済んでいる人は、届け出の必要はありませんが、これまで国民健康保険税を口座振り替えにより納付していた人でも後期高齢者医療制度に移行した場合は新たに申し込みが必要です。

利用できる金融機関は定められていますので、詳細は問い合わせください。

【特別徴収】

後期高齢者医療保険料は次のすべてに該当する場合、年金から特別徴収（天引き）されます。

- 介護保険料が特別徴収になっている
- 特別徴収の対象となる年金の年額が18万円以上である
- 後期高齢者医療保険料が介護保険料と合わせて、年金額の2分の1を超えない

※複数の年金を受給している場合は、優先順位が定められており、上位の順位の年金が特別徴収の対象となるため、ほかの年金を含めた合計額が年額18万円以上の場合でも、保険料を特別徴収できない場合があります。

【特別徴収から普通徴収に変更できます】

特別徴収の人で口座振り替えによる普通徴収に切り替えを希望する場合は金融機関で口座振り替えの手続きをし、そのときに渡される「口座振替依頼書（本人用）」の写しと「後期高齢者医療保険料納付方法変更申出書」を提出してください。

年金天引きの場合は本人に、口座振り替えの場合は口座名義人に、所得税・住民税の社会保険料控除が適用されます。

市・県民税の申告をお忘れなく

後期高齢者医療制度の対象者および世帯主で平成22年分市・県民税の申告がまだ済んでいない人は申告をしてください。

世帯主と被保険者の前年中の所得が一定金額以下の場合は、保険料が軽減されますので、収入のない人や市・県民税の対象とならない遺族年金・障害年金だけの人も市・県民税の申告をしてください。

申込 保険年金課保険税班 内線3171～3

農産物の放射能物質検査結果

県では、県内農産物の安全確認を行うため、国の協力を得ながら放射能物質検査を実施しています。

特産の梨をはじめ、白井産農産物はこれまで5回の検査を行っています。すべて暫定規制値以下で安全が確認されています。

今後とも県と調整しながら、農産物のサンプリング検査を行い、ホームページなどでお知らせします。

【放射性物質暫定規制値（野菜類）】

放射性ヨウ素 2,000ベクレル/kg 放射性セシウム 500ベクレル/kg

園 農政課農政班 内線3251



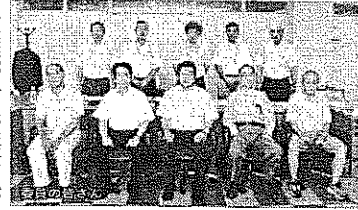
農産物の放射能物質検査結果

単位:ベクレル/kg

採取日	品目	放射性ヨウ素	放射性セシウム (134・137の計)
4月21日	ホウレン草	32	121
6月2日	小松菜	検出せず	検出せず
6月6日	ネギ	検出せず	検出せず
7月27日	梨	検出せず	検出せず
8月3日	ブドウ	検出せず	検出せず

※コマの検査は8月下旬に実施する予定です。

市役所庁舎整備検討委員会が発足



職員(3人)による「白井市役所庁舎整備検討委員会」を発足し、7月15日に第1回会議を開催しました。

当日は、委員の委嘱、委員長・副委員長の選出引き続き、庁舎の状況などの説明と現地見学を行い、今後の検討の進め方について審議されました。

会議の概要は、ホームページ・市役所情報公開コーナーで随時お知らせしていきます。

耐震性能の不足、経年劣化、バリアフリー化などが懸念となっており、市役所本庁舎の修繕方針などを検討するため、建築に関する専門的な知識がある市民や建築への関心がある市民(公募5人)、学識経験者(日本大学生産工学部教授2人)、市

委員 川津梅和(委員長)、岡野三之(副委員長)、猪狩晃一、土屋昭彦(三浦悠一、佐藤昭一、川島晃、伊藤道行、矢島真理、湯浅浩吾)

農業生産の「米」への理解と関心を深めてもらい、農業の活性化と産地酒の推進を目的



ファミリー稲刈り体験

太陽光発電システム 設置費補助申請 受付終了

平成23年4月1日から、住宅用太陽光発電システム設置費補助金に係る申請の受け付けを行っていましたが、申請額が当初予算額に達しましたので、7月25日をもって受け付けを終了しました。

次回の受け付けについては、決まり次第お知らせします。

園 環境課環境保全班 内線3276・7

市制施行10周年記念

白井特別競走

日本中央競馬会唯一の競馬学校が所在する白井市では、多くの皆さんに市や市の特産品を広く知っていただくため、白井市商工会・白井工業団地協議会の協力により「白井特別」競走を実施します。

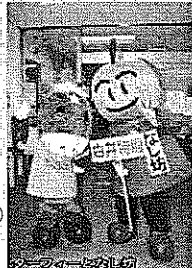
会場では市の特産品として認定された「白井市のふるさと産品」の展示・販売を行います。

日程: 9月11日(日)
場所: 日本中央競馬会中山競馬場(船橋市)
競走名: 第4回中山競馬第2日目第9競走「白井市市制施行10周年記念白井特別」競走

「白井特別」競走 特別席をプレゼント

中山競馬場では当日の特別席(ペアシート)を抽選で50組100人にプレゼントします。

対象: 市内在住・在勤の満20歳以上
①・② 8月26日(金)(消印有効)までに、はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・希望人数(2人まで)を記入の上、秘書広報課秘書班 内線3301へ
※応募は1人1枚とし、発表は当選通知の発送をもってかえさせていただきます。



に「人権印鑑農産物直売所白井支店」を備えて稲刈り体験を開催します。

日時: 9月24日(日) 午前9時
場所: 木地区の水田(やはらぐく付近)

対象: 一般 100人(申し込みに応じます)

内容: 稲刈り体験、昼食
参加費: 1人500円
① 8月31日(木)までに所定の申込用紙(おぼろぎ)と市農協に必要事項を記入の上、ファクスが直接JA白井 @city.shiroi.chiba.jpへ

募集公園 大山児童公園、大山北公園、矢ノ橋台公園、宮ノ前公園、清戸東公園、清戸道東第一公園、二部山公園、村雨公園、北の内公園、上人塚公園、笹塚公園、清水西公園、大山北第一公園、大山北第二公園、大山南公園、根上あらい公園、根上児童公園、白井ちびっこ広場、草刈作第一公園、草刈作第二公園、草刈作第三公園、下畑公園、米谷の公園、南公園、南第一、二、三、四、五公園、伏木公園

近所の公園の清掃をしてみませんか

近所の公園(上左)と、随時公園の清掃をしていただける活動グループを募集しています。

公園の広さにより、委託費を支払います(年額2万円~12万円)。

活動日: 自分たちの都合の良い日(月2回以上)

対象: 1年以上継続して活動できる3人以上のグループ

活動内容: こみ拾い、草取り、葉集め



募集公園 大山児童公園、大山北公園、矢ノ橋台公園、宮ノ前公園、清戸東公園、清戸道東第一公園、二部山公園、村雨公園、北の内公園、上人塚公園、笹塚公園、清水西公園、大山北第一公園、大山北第二公園、大山南公園、根上あらい公園、根上児童公園、白井ちびっこ広場、草刈作第一公園、草刈作第二公園、草刈作第三公園、下畑公園、米谷の公園、南公園、南第一、二、三、四、五公園、伏木公園

10日前に「放射能物質を除去する」という浄水器を勧める業者が訪問してきた。電話は開くつもりだったが、長時間にわたって動揺された。多額の支払いもあって、25万円は高額なので「年金暮らしで買えないから帰ってほしい」と言ったが帰らず、困ってしまったので仕方なく契約した。

あんなに考えたが契約させられたいは納得できず、解約した。(70代・一人暮らしの女性)

最近、浄水器などに関する相談が増えています。原価も高額の放射能除去により、食品や飲料水などに不安を感じる人が増えたと感じられます。

事例の場合も「放射能物質を除去する浄水器」というので話を聞いたために被害に遭われていました。本来ならば訪問販売で契約したもので、クーリング

「はい、消費生活相談室です」

しつこきに困惑して浄水器購入を契約

クーリングオフの期間内(8日)に業者(業者)で通知すること、解約ができるのですが、契約後10日が過ぎていたためクーリングオフは難しいです。しかし、事業者と消費者の間の契約に適用される「消費者契約法」で契約の取り消しができる場合があります。

事例は取り消し理由の一つである「不当な理由による困惑」で契約したものに当てはまるため、業者に契約の取り消しを撤回で求めました。

放射能除去をした浄水器の効果は検証によって確認されています。セールストークを広げようとするのみならず、十分に検討してから契約しましょう。

消費生活相談室 内線3294(毎週月・水・金曜日 午前10時~午後4時 市役所2階相談室)

市では現在、(仮)白井市産業振興条例に関する市民アンケートの実施

市では現在、(仮)白井市産業振興条例の策定を進めているところですが、皆さんの市内産業への意識について、20歳以上の1,500人を無作為抽出しアンケートを実施することになりました。

市からアンケート用紙が送られてきた際はご協力をお願いします。

園 商工振興課商工振興班 内線3241・2

都市計画審議委員会を募集します

市が定める都市計画に関する審議をする都市計画審議会の委員を募集します。

任期 委嘱の日から2年間

対象 平日の会議に出席できる市内在住の満20歳以上 2人

報酬 会議1回6,600円(年2回程度)

期・回 9月27日(火)(必着)までに所定の申込書(都市計画課・市ホームページ、各センターにあります)に必要事項を記入の上、郵送か直接都市計画課計画整備班内線3236・7へ

(仮称) 市産業振興条例に関するアンケート

皆さんの市内産業への意識について向うため、20歳以上の1,500人を無作為に抽出し、8月下旬にアンケート用紙を送付しました。

アンケートの締め切りは本日15日(木)です。まだ返信していない対象者は、アンケートを記入の上、投函してください。協力をお願いします。

☎ 商工振興課商工振興班内線 3241・2

市民参加とは

市の施策の立案から実施、評価に至るまで、市民の意見を反映させるとともに、市民と市との連携・協働によるまちづくりを推進することに目的に、市民が市政に参加することをいいます。

協働とは

市民と市が、それぞれの役割を認め合い、互いの強みを活かしながら、共通の課題解決に向けて協力することをいいます。

計画を推進するための指針となるのです。

文部科学省から「福島県内の学校の校舎・校庭等の線量低減について」の通知が8月26日付けであり、福島県外の学校においても参考になるものとの内容でした。

通知の中で学校などにおける児童・生徒が受ける線量については、原則年間1ミリシーベルト以下とし、これを達成するための校庭などの空間線量率の目安を毎時1マイクロシーベルト未満とすることが示されました。市はこれを準用し、毎時1マイクロシーベルト以上の学校などを対象に表土の入れ換えなどの除染対策を行います。

現在のところ、市内の観測地点ではこの基準を超えていませんが、今後も計測を続け、皆さんと協力しながら清掃活動などを行ってまいります。

白井市長 伊澤史夫

市における放射線物質の除染の考え方



保育園園庭で放射線量を測定する市職員

市放射線量低減策基本方針

この方針は市民の安心感を高めるため、福島県に対する文部科学省からの通知(23文科第452号 平成23年8月26日)に基づき、市における放射線量の低減に関する基本的事項を定めるものです。

- 1. 除染基準および対応**
空間線量が毎時1マイクロシーベルトを基準とし、これ以上の場合には文部科学省からの通知に基づき除染対策を講じます。
- 2. 基準値以下で局所的に線量が高いと思われる場所の対応**
局所的に線量が高いと思われる場所については、できる限り受ける線量を下げていくため次の対応を行います。
○職員、関係者およびボランティアによる側溝清掃・草刈りなどを実施する
○集水枿や側溝などにおいて職員などでは対応ができない場合、業者委託する
○保育園3園の砂場は砂の入れ替えを行う
- 3. 学校等におけるモニタリング**
保育園・学校においては、教員などに簡易型積算線量計を24時間携帯させ、線量の測定を行います。
- 4. 測定および公表**
測定場所 保育園、小・中学校、公園
測定頻度 現在行っている21カ所の定点測定は、毎週1回の測定を当面の間継続し、これ以外の測定は毎月1回測定する
公表 測定後、ホームページなどで速やかに公表する
- 5. 私立保育園・幼稚園への対応**
私立の保育園・幼稚園に対しては、この方針の取り組みにできるだけ協力を求めています。

☎ 環境課環境対策班 内線3272・3

(仮称) 市民参加・協働のまちづくりプラン策定へ



協議を行う協議

多様化する市民ニーズに的確に対応し、効果的・効率的な行政サービスを提供するためには、市民と行政の協働が不可欠になっていきます。

市ではこれまで築いてきた「白井」の魅力を大切にしながら、市独自の個性を皆さんと一緒に考え、共通理解を深めながら策定したいと考えています。

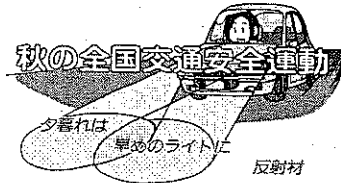
【仮称】市民参加・協働のまちづくりプランとは
▶市民参加 協働のまちづくりプランとは市民参加・協働の現状や課題、考え方、自治会活動や市民活動などとの連携・協働のあり方、推進体制、さらには第4次総合計画中期基本計画を推進するための指針となるのです。

【市民主体で策定】
プランは市民目線で考え行動する「市民自治」を意識しながら、市民・市民活動団体・事業者、学識経験者の委員12人からなる策定委員会を中心に審議検討を進めていきます。
7月28日に開催した委員は次の皆さんです。(敬称略)
委員 関谷昇(会長)、星野隆史(副会長)、市川温子、菊地正夫、佐野達吉、松川輝雄、渡辺悦生、金子龍治、齊藤和博、古山洋祐、赤間賢一、辻利夫

【プランの意義と理解】
プランづくりの策定過程において、市ホームページなどを活用して随時公開していきます。またプランの案が出来次第、パブリックコメントの募集を行い、皆さんの意見を反映していきます。

【学習会開催】
▶開催日時(まだ未定)▶参加者(協働)について市民と職員が一緒に学習し、それぞれの立場で共通理解を深めるため、千葉大学経済学部関係員准教授を講師に迎える学習会を開催しました。

☎ 市民活動支援課市民活動支援班 内線3151



21日(木)から30日(金)は「秋の全国交通安全運動」期間です。秋の行楽シーズンを迎え、人・車の動きが活発になることや日没時間が早まるため薄暮時における事故の発生が予想されます。また30日(金)は「交通安全事故ゼロを目標日」です。

交通安全と交通マナーを守り事故防止に努め、夕暮れ時に降り出すときは、なるべく明るい服などを着用し、身の回り品への反射材用品などの利用を心がけましょう。

【交通安全運動の重点目標】
●子どもと高齢者の事故防止
●夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底しよう

☎ 市民安全課交通安全防犯班 内線3321・3

悩みごとには合った相談窓口へ

県警では様々な機関、団体の相談窓口とのネットワークを結んでいます。下表の悩みごとに対応した窓口にご相談し、解決への近道を通りましょう。

悩みごとには合った相談窓口

内容	相談窓口	電話番号
消費生活全般に関する相談	県消費者センター	047(434)0999
交通事故損害賠償、示談などの相談	県交通事故相談所	043(223)2264
女性の社会生活上の相談、一時保護	県女性サポートセンター	043(206)8002
精神科救急医療の受診に関する相談	県精神科医療センター	043(276)3188
犬・猫などペットに関する相談	県動物愛護センター	0476(93)5711
法律問題全般に関する相談	法律相談センター	043(227)8954
暴力団に関する困りごと相談	県暴力団追放県民会議	043(254)8930
悩みなど人生全般の相談	千葉いのちの電話不安	043(227)3900

野菜づくり講習会

日時 10月4日(火) 午前9時30分～正午
場所 市役所、法目ふるさと農園
対象 市内在住・在勤 30人(申し込み順)
内容 講義「秋冬野菜の栽培管理」と実習
講師 西印旛農業協同組合職員
持ち物 筆記用具、軍手、作業をしやすい服装

☎ 9月30日(金)までに、電話か直接農政課農政班 内線3254へ



千葉ニュータウン事業計画および 関連都市計画の見直しに関する説明会

千葉ニュータウン事業は昭和42年に都市計画決定された「住」(働)「学」(職)「憩」などの各種機能が複合した総合的な都市づくりを進めるため、平成25年度までを事業期間として、新住宅市街地開発事業により千葉県および独立行政法人都市再生機構の共同施行で整備が準備されています。

平成25年度に向けて適正かつ円滑に事業を進めるため、事業計画をより関連する都市計画である「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(一区域区分)「新住宅市街地開発事業」(用途地域)「高度地区」(道路)「公園」(地区計画)の見直しを行う予定です。

説明会

回	日時	場所
1	11日(例) 10:00~12:00	ホテルマークワンCNT (印西市中央南)
2	12日(例)	白井駅前センター
3	12日(例) 14:00~16:00	印西市ふれあい文化館 (印西市原)

※2・3回に来場の際は公共交通機関を利用してください。

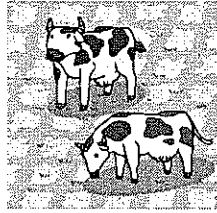
今月の献立は 大豆ご飯

材料(3合分)

大豆100g[※] 米3合 酒大さじ1 濃口しょうゆ大さじ3 昆布10g[※] わけぎ少々

作り方 ①米を洗って、水に15分浸し、ザルにあげておく ②電子レンジを使用し炒り大豆を作る(耐熱性の皿に豆を広げて、ふたをせず5分程度加熱し、香ばしく、豆にひびが入るまで加熱する) ③炊飯器に米・炒り大豆・酒・濃口しょうゆ・昆布を入れ、白米3合を炊く水加減よりほんの少し多めに水を入れて炊く ④炊きあがったら茶碗に盛り、みじん切りにしたわけぎを散らす

栄養士から一言【心と体においしい食事をしよう】
豆が香ばしい大豆ご飯です。節分で残った大豆を活用しましょう。大豆は「畑の肉」と呼ばれ良質のたんぱく質が豊富な食材で、骨粗しょう症や動脈硬化の予防も期待できます。そのまま食べるには固い大豆でも、米と一緒に炊くと柔らかく食べられます。今回は電子レンジで炒り大豆を作りましたが、フライパンを使って弱火で豆にひびが入るまで炒って作ることもできます。
1人当たりの栄養価 250kcal



いんばの畜産探検隊

【取組】白井市暴力団排除条例 意見交換会

市では「暴力団を恐れない」「暴力団に資金を提供しない」「暴力団を利用しない」という基本理念に基づく暴力団排除条例の制定を目指しています。
皆さんと共通認識を持つための意見交換会を開催します。
日時 18日(土) 午後1時~
場所 保健福祉センター
対象 一般
※席は先着順で、立ち見の場合があります。
参加費 無料
◎ 市民安全課交通安全防犯班 内線3324

みんな来てね

- 保育園園庭開放** 保育園の園庭で遊びましょう
 - 【南山保育園】
日時 9日(木)・16日(木)・23日(木) 午前9時30分~11時30分
◎ 子育て支援センターふれんど(南山保育園内) ☎(491) 1131
 - 【桜台保育園】
日時 2日(木)・16日(木) 午前9時30分~11時30分
◎ 桜台保育園 ☎(492) 6101
- 公園訪問** 保育士が公園に訪問します 一緒に遊びましょう
 - 【ふれんど】
日程・場所 2日(木) 桜塚公園
時間 午前10時30分~11時30分
◎ 子育て支援センターふれんど(南山保育園内) ☎(491) 1131

畜産物がどのように生産されているか。地元の生産現場を実際に見学し、安全な畜産物について考えてみましょう。
日時 3月9日(金) 午前9時~午後4時20分
見学場所 佐倉市周辺の畜産関係施設(酪農牧場・養豚農場・乳業施設)
集合場所 J丸佐倉駅北口、印



健康増進ルームは保健事業の実施のため、次のとおり臨時休館します。
休館日時 2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)
午前9時~午後5時
◎ 健康増進ルーム ☎(497) 3476

【善】 ありがとう
○ナサ西井一歩管理組合
10,450円
市の社会福祉推進基金に積み立てられ、難病疾患患者心身障害者、高齢者などへの福祉事業に役立てていただきます。

- ① 往復はがき1封筒、氏名・年齢・電話番号(必須)・乗車希望所(印旛合同庁舎、J丸佐倉駅北口)を明記の上、〒228-510026 佐倉市南中田町8-1-1 印旛庶務所地域振興部企画振興課「いんばの畜産探検隊」募集係へ
- ② ※結果ははがきで通知します。参加費 1人1,000円(昼食代含む)
- ③ 2月10日(必着)までに

私は昨年4月から、健康課で保健師として働いています。保健師になる前は内科病棟で看護師として働いていました。そこで出会った患者さんの多くはがんや心筋梗塞など、生活習慣が影響し引き起こされる病気が多かったです。「気を付けられることがなかったのかな」などの声を多く聞き「病気になる前に予防できるのではないか」と思い保健師を目指しました。
今健康課では市の特定健診で要精密検査となった人の家庭訪問を行っています。すでに病院に行き検査済みの人もいますが、多くの人は「大丈夫だと思ってるよ」と思っています。そして「大丈夫」と思っているうちに「病院に行くほどではないけど、何か」と話します。確かに、今は症状もない自分は大丈夫だと思ってしまうかもしれません。



「おはようございます、保健師です」
病気になる前の予防が大切